

人類動態学会 第18期第1回理事会議事要旨 HP 公開用

日時：2005年4月16日（土） 14：00～17：00

場所：筑波大学大塚キャンパス，教育開発国際協力研究センター東京分室（E157）

出席者：岡田 明，岡田守彦，片岡洵子，菊池安行，岸田孝弥，小木和孝，小島龍平，田中秀幸，早弓 惇，堀野定雄，松村秋芳，岩田浩子（監査）

記録：小島龍平

配付資料

資料1．会員動向

資料2．会報第81号目次

資料3．佐藤会長からの理事宛メールのコピー

I．報告事項

1. 会員動向（資料1）

小島龍平事務局長より会員動向の報告があった。2005年4月16日現在の会員数203名。

2. JHE 編集状況

岡田守彦 JHE 編集委員長より JHE の編集状況について報告があった。

現在，JHE 32-2（2003）が印刷中である。内容：追悼文1，原著4，コミュニケーション2。第32回大会抄録（全57頁）。JHE 発行の遅れについての経過報告があった。投稿数が依然として十分でない旨の報告があった。大会英文抄録の未掲載分の所在について質問があった。これについては小島事務局長が確認をすることとした。

3. 会報編集状況（資料2）

森和夫会報編集委員長よりの報告を小島事務局長が代理で報告をした。会報81号が印刷中であること，またその目次の概略の報告があった。

II．審議事項

1. JHE

- 1) 会員外への JHE 販売を（株）メディ・イシュに委託する提案が小島事務局長よりあった。これは従来販売委託をしていた学会事務センターが倒産をしたため，その代替となる委託先を必要としたためである。学会事務センターによるこれまでの販売条件と同一の条件にてメディ・イシュと委託契約を結ぶ方針が確認された。契約作業には事務局があたることとした。

2) JHE の全バックナンバー各 1 冊を学会本部保管用として確保し製本することが提案され、了承を得た。事務局が現在メディ・イシュに仮保管されているバックナンバーから各 1 冊をとりよせ、それを田中理事のもとで製本・保管することとした。また、Vol. 15-No. 2 はすでに品切れとなっているため、できるだけバックナンバーをさがす努力をすることとなった。

2. 2006 年以降の大会開催について

2006 年以降の大会開催の候補について検討した。2006 年については酒井一博氏（労働科学研究所）、2007 年については久宗周二氏（八戸大学）が候補にあがった。酒井氏については小島事務局長が打診することとした。

3. 熊倉博雄第 40 回大会長（2005 年 6 月 18・19 日、大阪大学中之島センター）からの準備状況の報告を小島事務局長が代理で報告をした。演題申込その他、大会の成功にむけ理事全員が積極的に取り組むこととした。

4. 学会運営について（資料 3）

佐藤陽彦会長より理事会メーリングリストを通じて、第 39 回大会（2004 年）以降の学会運営停滞の責任を重くみ、会長の辞任を含む運営体制の一新の提案があった。本件に関して、できるだけ早い時期に次回理事会を開催し、討議を行うこととした。

5. 次回理事会の開催

次回理事会（第 18 期第 2 回）を 4 月下旬～5 月上旬のできるだけ早い時期に開催する。開催日程の調整は小島事務局長がメーリングリストを通じて行うこととした。

以上